



Daiwa Lease®

大和ハウスグループ

News Release

2019年8月5日

報道関係者 各位

大和リース株式会社
代表取締役社長 森田俊作

■横浜に食のライブマーケットが誕生！

「ランチ横浜南部市場」9月20日（金）オープン

横浜南部市場に、新たなランドマーク施設が登場

大和ハウスグループの大和リース株式会社（本社:大阪市、社長:森田俊作）は、神奈川県横浜市金沢区の金沢シーサイドライン「南部市場駅」前に、複合商業施設「ランチ横浜南部市場」を2019年9月20日（金）にオープンします。

本事業は、横浜市が2015年3月31日をもって中央卸売市場として廃止した南部市場（1973年開設）を、本場を補完する加工・配送、流通の場として活用する「物流エリア」（約12.2万㎡）と、公募事業者の提案・整備により活用する「賑わいエリア」（約4.7万㎡）に分け事業を進めてきました。南部市場が1973年の開設以来、40年以上地元へ生鮮食料品を供給してきた特性を活かし、民間事業者の創意工夫による集客施設の建設・運営等の事業提案を、横浜市が公募型プロポーザル方式により募集し、当社が事業者を選定されました。

当施設は、市場であった特性を活かし、「食のライブマーケット ～地域と人が食でつながる交流拠点～」をコンセプトに、①「発見<いつも新鮮な発見がある店舗群>」②「体験 <五感で食を体験できるコンテンツ>」③「発信 <地域の食と食文化の発信>」の3つのテーマを掲げ、地域や観光客などさまざまな人々に開かれた「食」のにぎわいを創出します。



※完成予想イメージ イメージであり実際とは異なる場合があります。

■施設について

施設内には、芝生敷きの海辺広場などの緑豊かな空間や、調理設備を整えた交流スペースを整備します。交流スペースでは、国内外の多世代の来訪者に対して、南部市場の食材を積極的に使用し、物流エリアや経験豊かな関連棟事業者を講師に招いて、食文化の発信や食を介したコミュニティの醸成を図ります。地域住民の皆さまにとっては、日々の食卓が豊かになり自慢できる場所に、観光客にとっては地域や全国の食を求め訪れたい場所になることで、地域と人が「食」を中心につながっていく交流拠点を目指します。



■ブランチ (BRANCH) について

ブランチは当社が全国に展開する複合商業施設ブランドです。「つどう、つながる、ひろがる」を施設コンセプトに、大きく広がる木の枝をイメージし、地域のコミュニティを育む拠点として体験型施設や交流スペースを設けた新しい業態の複合商業施設です。

ブランチ業態として神戸学園都市（兵庫県）、茅ヶ崎（神奈川県）、仙台（宮城県）、福岡下原（福岡県）、松井山手（京都府）、岡山北長瀬（岡山県）、札幌月寒（北海道）を運営しています。（2019年8月5日現在）



■施設概要（2019年8月5日現在）

施設名称	ブランチ横浜南部市場		
場所（住所）	神奈川県横浜市金沢区鳥浜町 1 番 1		
敷地面積	34,719.81 m ²	延床面積	20,744.14 m ²
構造規模	鉄骨造 2 階建		
テナント構成	飲食、物販、サービスなど		
駐車場台数	775 台	駐輪台数	372 台

●本件に関するお問合せ●

大和リース株式会社 本社 広報宣伝部
TEL：06-6942-8068